

～ 演劇で出会う堺の偉人～ part2

2025 年度 堺市文化芸術活動応援補助金事業

# ちぬの海

…… 与謝野晶子と村上浪六 ……

海に開かれ、思想と文化が行き交った自由都市 堺で、二つの「言葉」が時代と向き合っていた。

同じ海を見つめ、同じ時代を生きながら、二人の言葉は交わることなく・・・

しかし確かに、堺という町で響き合っていた。



<ゲスト出演>

堺少女歌劇団

桂 紅雀 (落語はありません)

2026年3月21日 土

①15:30 開演

②18:30 開演

(開場は開演の30分前・上演時間約90分)



## フェニーチェ堺 小ホール

旧堺市民会館／堺市堺区翁橋 2-1-1

前売 1,800円 当日 2,000円

中高生・障害者・介助者 1,000円 (前売・当日共)  
小学生・75歳以上は無料

このチラシ持参の方は、前売料金でご入場できます

ご予約は、電話、メール  
QRコードよりどうぞ

劇団“萌” SACCAI



TEL:090-8659-2138 (田中)

Mail: moe\_saccgai@gmail.com



# ちぬの海 ~ 与謝野晶子と村上浪六~

作：田中うらら 演出：石原 邦子 総合監督：丹波 浩二

## 与謝野 晶子 (よさの あきこ)



1878年(明治11年)、堺市甲斐町の菓子の老舗「駿河屋」に生まれ、堺女学校(現・府立泉陽高校)卒業。鉄幹と出会い上京して、叙情的で斬新な歌で浪漫派歌人の中心となる。「源氏物語」現代語訳や、12人の子の母になり書いた童話、教育・社会運動など活動は多方面に及んだ。

## 村上 浪六 (むらかみ なみろく)



1865年(慶応元年)、堺市材木町東4丁に生まれ、わんぱくで小学校は次々(錦、熊野、市、少林寺)転校させられた。新聞社時代にペンネーム「ちぬの浦浪六」で書いた小説で、人気作家となる。著作は百数十篇にのぼり、特に江戸時代の町奴や庶民を描いた小説が大流行、皮肉な視点の随筆も人気がある。

## 食満 南北 (けま なんぼく)



1880年(明治13年)生まれ、父は堺市櫛屋町西の裕福な酒造家。早稲田大学に学び、村上浪六に師事し居候した。浪六の紹介で歌舞伎作家となり、片岡仁左衛門(11代)・中村雁治郎(初代)の座付き作家として活躍。歌舞伎の台本だけでなく、川柳、書画など、上方文化に貢献した。

### <CAST>

司会：菊池 沙里奈 ..... 高野 咲

### スペシャルパフォーマンス

漫才：ノスタルジー  
歌：堺少女歌劇団

### 劇中劇(劇団一期一会)

与謝野 晶子 ..... 久根木 仁  
与謝野 鉄幹 ..... 玉二郎  
村上 浪六 ..... 丹波 浩二  
村上 音菊(妻) ..... 藤原 洋子  
平塚 らいてう ..... 木戸 まり  
東野 雪子(鉄幹の愛人) ..... 荒木 千賀  
逆瀬川 千代(鉄幹の元愛人・歌人) ... 島 勝美  
永山 健吾(出版社「青山堂」社員) ... 神崎 等  
斉藤 多江(永山の部下) ..... 小滝 絵美子  
けま  
食満 南北 ..... 桂 紅雀  
(特別出演)



旧堺燈台

## フェニーチェ堺 小ホール

堺市堺区翁橋町2-1-1 TEL：072-228-0440  
南海高野線「堺東駅」西出口より徒歩約8分  
南海バス「一条通」バス停すぐ



劇団“萌” SACCAI

